

総 会 宣 言

三重県小中学校長会は、結成以来、組織の総力を結集して、その時代における課題を正面から受け止め、小中学校教育の充実と発展を目指し、真摯に研究と実践を重ね、着実にその成果を上げてきました。近年においては、コロナ禍における様々な取組から学んだことを基に「子どもたちの学びの保障」と「感染防止対策の取組」を両立しながらの学校経営を進めています。

教育を取り巻く社会情勢は、急激な人口減少や少子高齢化、グローバル化に加え、超スマート社会（Society5.0）の到来に向けた技術革新が進み、子どもたちを取り巻く状況は一層複雑化・多様化し、新たな課題への対応が求められています。生徒指導上の問題では不登校児童生徒の増加等が依然として大きな課題となっているとともに、コロナ禍によって深刻化する子どもの貧困や子育てに不安を持つ保護者の増加が加速度的に進行しています。更に、GIGA スクール構想による一人一台端末が整備され、SNS 等の利用が進む中、ネット上で児童生徒が誹謗中傷を受ける等のリスクも顕著になってきており、学校運営の見直しや教育内容の充実だけでは解決できない課題となっています。

このような状況下において、新学習指導要領の実現に向けた教育改革が求められ、それとともに「学校における働き方改革」も進めなければなりません。今後、知識基盤社会が進展していく中で、学校教育においては、主体的に社会の変化に向き合い、自らの人生を切り拓き、多様な他者と協働しながら、よりよい社会づくりの担い手となる資質・能力を兼ね備えた人材の育成が求められています。

私たち校長は、学校経営方針や学校改革に向けた強い意志を持ち、学校経営の責任者として教職員一人ひとりの力量を向上させ、学校組織としての教育力を高め、地域・保護者から信頼される学校づくりを創造する必要があります。そして、時代の潮流を的確に捉え、自らの使命に誇りを持ち、力強いリーダーシップを発揮し、本県教育の充実と発展に努め、県民の信託に応えていかなければなりません。そのためにも、郡市校長会、県校長会の活動がますます重要となります。

本校長会が、信念と自負を持って歩み続ける組織体として、更に、各学校で奮闘をしている校長の拠り所となるべく、次の事項の実現に全力を尽くすことを、本年度総会の総意を持って宣言します。

記

- 一、確固たる経営ビジョンに基づく、活力ある学校経営の推進
- 一、一人ひとりの生命と人権を尊重し、人権感覚あふれる学校づくりの推進
- 一、令和の日本型学校教育の実現
- 一、保護者・地域住民との連携の強化
- 一、安全・安心な教育環境づくりの推進と防災・安全教育の充実
- 一、働き方改革の推進と教職員の資質・能力の向上
- 一、教育諸条件の整備・充実及び管理職の待遇改善

令和5年4月25日

令和5年度 三重県小中学校長会総会